

1980年(昭和55年)7月7日
「三井の天使」を除幕

1980年(昭和55年)D棟が完成し、D棟エントランスホールの中庭に大理石天使像が設置されました。この天使像は第2期工事完成(D棟)を記念して三井不動産と三井建設(現三井住友建設)から贈られ、7月7日に盛大な除幕式が開催されました。元の名の「三天使」から「三井の天使」と命名されました。その後「三井の天使」は100周年を記念して建て替えられた三井記念病院の中庭内に移され、現在も中庭に置かれています。(続く)



三井の天使

原点にあり続けるのは、
患者と医療者が
「ともに生きる」こと。

社会福祉法人

三井記念病院



〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地 TEL:03-3862-9111(大代表)
<http://www.mitsuihosp.or.jp/>

ともに 生きる

Mitsui Memorial Hospital

vol.15
2015年7月号

【特集】すずむ医療

腰部脊柱管狭窄症

●専門医が語る
コンピューター支援手術

●教えて!とも子さん
病院での携帯電話の使用

●ひとさじの工夫
水分補給の仕方

●かなめ
地域福祉相談室

●三井記念病院の登録医紹介
田中まき整形外科



救える命がそこにある。
新しい医療技術、新しい薬。
日進月歩で進んでいく医療。

医療技術の進歩に伴い、医療の現場は
どのように変化しているのか。
新しい技術とは一体どのようなものなのか。
広報誌「ともに生きる」では、こうした実情を医療の
最前線で活躍する専門医がひも解いていく
「特集 すすむ医療」を企画しました。
病気についての正しい知識を身につけ、
早期発見・早期治療に取り組んでいきましょう。



Interview 星地 亜都司 医師

日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科指導医

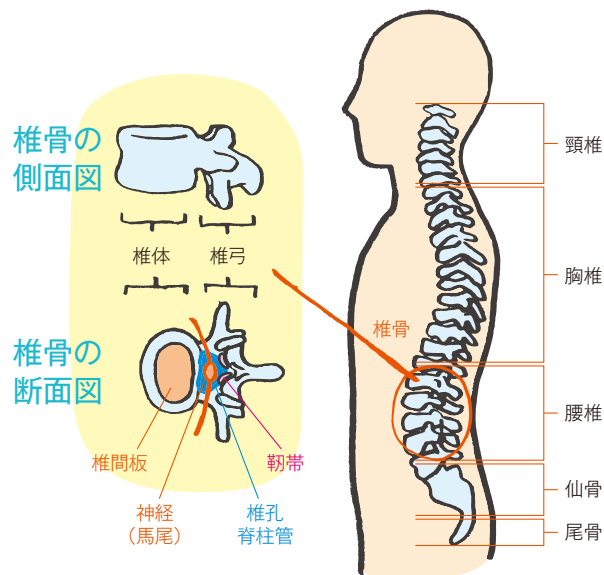
1984(昭和59)年 東京大学医学部医学科卒業
1984(昭和59)年 東京大学医学部整形外科入局
関連病院勤務(三井記念病院を含む)
1997(平成9)年 国立身体障害者リハビリテーションセンター病院
整形外科医長
1999(平成11)年 東京大学講師
(医学部付属病院整形外科)
自治医科大学整形外科准教授
2014(平成26)年6月 三井記念病院整形外科部長
現在に至る。

著 書：Critical Thinking 脊椎外科(三輪書店)
整形外科手術クルス(編著 南江堂)

腰部脊柱管狭窄症

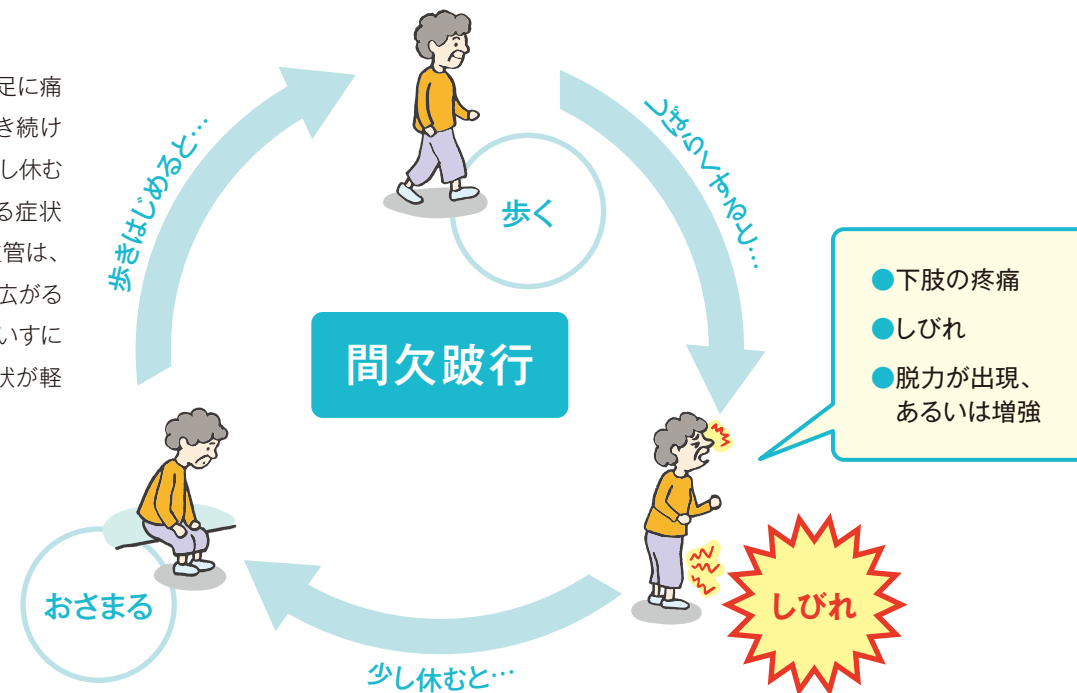
腰部脊柱管狭窄症は、背骨の内側の空間(脊柱管)が、
老化などを理由に狭くなり、空間内を通る神経を圧迫する
ことで起きる病気です。安静時は何ともありませんが、歩き
出してしばらくすると足全体にしびれなどが生じ、休むと
和らぐという「間欠跛行」が代表的な症状です。

また、なぜ脊柱管が狭くなるのかについての原因は不明
ですが、高齢者に多くみられる病気であるため、腰部脊柱管
狭窄症の主な原因は老化によるものと考えられています。



●間欠跛行とは

しばらく歩いていると、足に痛
みやしびれを感じ、歩き続け
ることが困難になり、少し休む
とまた歩けるようになる症状
のこと。狭くなった脊柱管は、
前かがみになると少し広がる
ため、しゃがみこんだりいすに
座ったりして休むと症状が軽
くなります。



背骨の中を通る神経が 圧迫されて起きる病気

— 脊柱管とはなんですか？

背骨は椎骨という小さな骨が積み重なってできています。
椎骨には椎孔という空間があり、それが重なる事で背骨の中に
筒状の長い空間ができます。それを脊柱管といいます。

腰部脊柱管の内部には「馬尾」と呼ばれる末梢神経の束が
通っており、本来であれば脊柱管はそれらの神経を保護する
役割を担っています。

— なぜ腰部脊柱管狭窄症が起きるのでしょうか？

生まれつき脊柱管が狭い方もいらっしゃいますが、多くの場合
は、老化などが理由で脊柱管付近の椎間板や椎骨、靱帯など
が、変形・肥大化することで脊柱管が狭くなってきます。脊柱管
が狭くなることで、脊柱管の中を通っている神経や血管が圧迫
され、足にしびれや痛みが生じるようになります。

歩き出してしばらくしたら足が辛くなる 「間欠跛行」がこの病気の特徴

— 腰部脊柱管狭窄症になるとどのような症状があらわれ ますか？

腰部脊柱管狭窄症の特徴は、「間欠跛行」という症状が
出ることです。

間欠跛行とは、安静時や歩きはじめは特に違和感はありませんが、しばらく歩くと足がしびれたり強張ったり、痛みが生じ
たりします。しかし、歩くのを止めしばらく休むと症状が緩和され
るというものです。

また、腰部脊柱管狭窄症の症状の特徴としては、前かがみ
になるとしびれなどが緩和するという点もあります。

— 進行すると症状はどうなりますか？

しびれや痛みが生じるまでに歩ける距離がだんだんと短く
なっていきます。重症化すると、安静時でも足にしびれなどを
感じるようになります。

「間欠跛行」が出始めたら 整形外科を受診しましょう

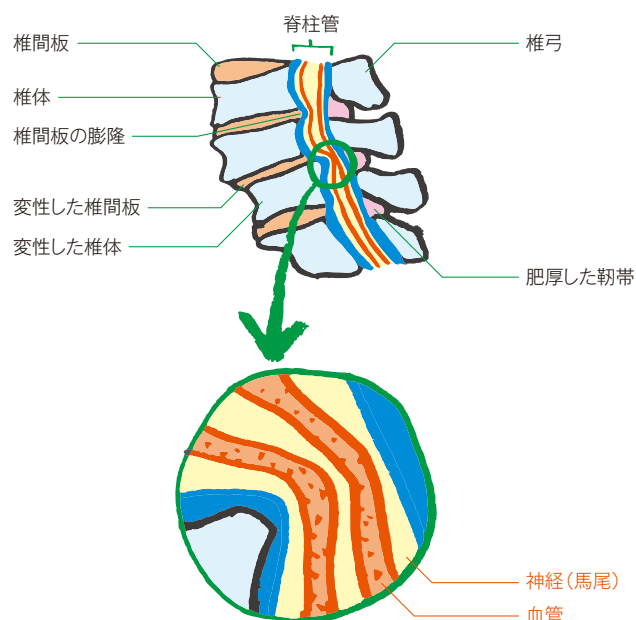
— どんなタイミングで病院に行ったらいいですか？

間欠跛行の症状があらわれたら、整形外科を受診してくだ
さい。歩くとしびれるからといって出歩かなくなると筋力が低下
し、生活の質や幅(QOL)が著しく下がってしまいますし、放置
しておくと神経が傷つき手術をしても回復しにくくなります。
『最近歩くと足がすぐ辛くなるな』と感じたら、我慢せず医師に
相談してください。

— 治療はどのように進められますか？

腰部脊柱管狭窄症だからといってすぐに手術をするわけで

● 狭窄した脊柱管の拡大図



はありません。医師は、患者さんから症状を詳しくお聞きし、腰部脊柱管狭窄症が疑われたらMRIなどを利用し精密検査を行います。症状が深刻でなければ、血行促進剤などのお薬の処方や痛みを和らげるブロック注射などの治療から始めます。お薬が効けば2～3か月で小康状態になることもあります。

手術は安全かつ低侵襲です

— 悪化すれば手術が必要ですか？

歩くのが辛い、安静にしているときも辛いほどに重症化してしまうと、手術により、圧迫している部位を取り除く根治治療をお勧めします。手術の基本は、背中側を開き、狭窄症がみられる部分の骨を削り、神経を圧迫している肥大化した靱帯を取り除く切除術です。内視鏡で行う術式もありますが、三井記念病院ではより安全性を高めるため、背中を開いて顕微鏡で患部を確認しながら行う手術を適用しています。

— 三井記念病院での治療の特徴は？

三井記念病院での腰部脊柱管狭窄症の手術は、毛細血管まで止血をしますのではほとんど出血が無く、輸血の必要がほぼありません。そのため術後の回復が早く、術後数日以内に歩けるようになります。また、総合病院として麻酔科や内科系診療科との連携が強く、内科的疾患を抱えた患者さんでも安心して腰部脊柱管狭窄症の治療を受けていただくことができます。

特に、透析患者さんは腰部脊柱管狭窄症の症状が出やすいと言われていますが、外科的手術はリスクが高いとされているため手術可能な病院は多くないのが現状です。当院では透析患者さんへの手術も多く実績を積んでいますので、もし、腰部脊柱管狭窄症で悩まれている透析患者さんがいらっしゃったら、一度当院にご相談いただければと思います。

— 症状を悪化させないためにはどうしたら良いのでしょうか？

間欠跛行の症状が出始めたら、まず、どれくらい歩いたら辛くなり始めるかを記録しましょう。『あそこまで歩くといつもしびれてくる』とか『10分くらい歩くと痛くなってくる』など把握できたら、その手前で休憩するようにしてください。しびれや痛みなど違和感が生じる前に休み、そして再び歩くようにすると、症状の進行を遅らせることに加え、しびれや痛みを感じるものが少なくなるので、“歩かなくなる”という事態を避けることができます。

また、前かがみの姿勢だとしびれが出にくいという特徴を逆手にとり、杖やシルバーカーを使った歩行もお勧めです。また、まだ体力に自信があるという方は自転車に乗ることも良いですね。自転車型の訓練機で体力を培うというのも良いと思います。

— 腰部脊柱管狭窄症で悩まれている患者さんにメッセージをお願いします。

腰部脊柱管狭窄症が悪化しても車いす生活になる事はまずありません。症状が進行していても治療により改善しますし、手術もいたって安全な術式です。『もう歩くのは嫌だ』と塞ぎ込まずに、医師としっかりコミュニケーションを取り、腰部脊柱管狭窄症の特徴をつかんで上手にこの病気と付き合ってください。

星地先生が
解説

これだけは覚えて欲しい！ 腰部脊柱管狭窄症のコト

- 間欠跛行の症状が出始めたら、まずは医師に相談しましょう。
- 歩き始めてしびれや痛みが生じるまでの距離や時間を把握しましょう。
- しびれや痛みが生じる前に休憩をとり、少し休憩してから再び歩きは始める、を繰り返しましょう。
- 「辛いから歩かない」は、悪循環を招きます。
- 前かがみになると違和感が和らぎます。

専門医が語る 「コンピューター支援手術」



Interview 川崎 洋介 医師

日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科指導医

1998(平成10)年 金沢大学医学部医学科卒業
1998(平成10)年 東京大学医学部付属病院救命救急部
1999(平成11)年 東京大学医学部付属病院整形外科
2000(平成12)年 東京都リハビリテーション病院整形外科
2002(平成14)年 社会保険中央総合病院整形外科
2008(平成20)年 東京大学大学院医学系研究科
博士課程修了

2010(平成22)年 三井記念病院整形外科
2013(平成25)年 三井記念病院整形外科科長
現在に至る。

腰椎脊柱管狭窄症を抱えている患者さんの中には、腰椎がずれてしまった「すべり症」を併発している場合があります。

すべり症がある場合は、椎骨と椎骨を連結する支持部分がなくなっているため、手術の際に、金属片で固定することが必要になります。腰椎や頸椎など、中に大事な神経が通る部位の手術において、より安全性を高めるために導入されたのが、コンピューター支援手術です。

「腰や首の骨には、重要な血管や神経系が狭い部分に数多くめぐっています。すべり症を併発した腰部脊柱管狭窄症の手術では、圧迫している部位の切除に加え、^{すべ}りを起こしている椎骨と他の椎骨とを金属片(スクリュー)を用いて接続することが求められます。ごく狭い部分での手術になるため、少しでも行き過ぎると血管や神経系を傷つけることに繋がります。そこで、三井記念病院では、術前に撮影した患者さんの患部のCTスキャンデータをコンピューターで3Dモデリング化し、正確なシミュレーションを行い、その結果を用いた手術、『コンピューター支援手術』を行う場合があります。

膨大なデータでも正確に解析できる、というコンピューターの特性を活かし、患者さんの患部の3Dモデルデータからスクリュー挿入の方向や角度、そして深さを解析し、適切な数値を導き出します。そして、モデル上でスクリュー挿入のシミュレーションを行います。このシミュレーション結果を元に実際の手術の綿密な計画を立て、手術に臨みます。

このコンピューター支援により、今まで勘や経験だけが頼りだった手術に“正確な地図”という強力なアイテムが加わり、より安全性の高い手術や、難度の高い手術にも対応できるようになりました。もちろん、コンピューターと言っても万能ではありませんので、術者の豊富な経験と正確な技術が必要となります。当院でもあくまでもコンピューターによる解析は「裏付け」として用いるようにしています。

コンピューター支援手術はもともと脳神経外科手術の分野で活躍してきました。それが発展的に、首や腰の整形外科手術にも用いられるようになってきました。まだ整形外科の分野に適用している医療機関は多くありませんが、今後は、より安全かつより信頼性の高い手術を求めて利用が増えるのではないかと予想されています。」



ともこさん

教えて!とも子さん 15

マナー編

「病院での携帯電話の使用」

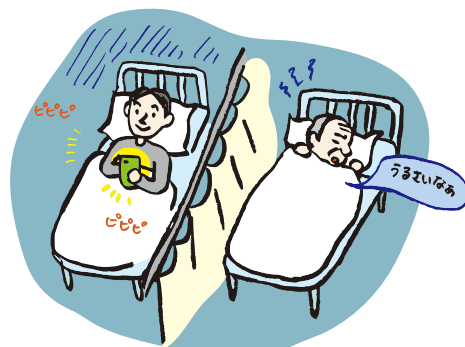
病院を訪れるとき、携帯電話の使用を控えたほうがいいと意識する方は多いと思います。近年は技術向上により、電磁波の弱い携帯電話、電磁波に強い医療機器が増えてきています。しかし、病院内には、医療電子機器を使用している人や怪我をしている人、お年寄りなど様々な患者さんがいることから、携帯電話使用のマナーに十分な注意が必要です。

マナー① カメラ・動画の撮影



病院はプライバシーの配慮が重要な場所です。たとえ、周囲の人を写しているつもりではなくても、思わぬトラブルに発展するケースがあるので、病院内での写真・動画の撮影は控えて下さい。

マナー② 病室内での使用



個室以外の病室内での通話は原則禁止です。また、携帯電話の操作音や消灯時間を過ぎてからの使用は、画面の明るさや音が周りの方に迷惑をかける場合があるため使用は控えましょう。病院を利用する全ての方が快適に過ごせるようにマナーを守ることが大切です。



「携帯電話は使用可能エリアで、マナーを守り、利用しましょう。」

●病院で携帯電話を使用するルールが緩和されました

2014年8月、病院で携帯電話を使用する際の新しい指針が公表されました。この指針により、病院内でもルールを守れば携帯電話を活用できるようになりました。病院から家族に緊急の連絡をしたい時や、待ち時間が長い患者さんにとってストレスをやわらげる効果が期待されます。

●携帯電話の使用可能エリアを利用



三井記念病院には、一部携帯電話の使用が可能なエリアがあります。携帯電話を使用する際はこのスペースを活用しましょう。また院内では必ず携帯電話をマナーモードに設定するなどの配慮が必須となります。病院を訪れる一人ひとりが、お互いに安心して過ごすために、このような心配りを願います。

次回の「教えて!とも子さん」は「病院ボランティアとは」についてです。楽しみに!



ひとさじの工夫

vol.05

水分補給の仕方

夏は特に運動していなくてもじっとりと汗が出ますよね。炎天下での作業時などはもちろんですが、夏は普段の生活でも脱水症状に注意が必要です。



水分補給の基本は「お水」! ジュースやスポーツドリンクは塩分・糖分の過剰摂取に繋がります。

人間は、食事での水分摂取に加え、飲料水として1日約2リットル程度の水分が必要だと言われています。家事やデスクワークなど日常生活での水分補給は、ジュースやスポーツドリンク、お茶ではなく「お水」がオススメです。脱水を予防し、健康な身体を維持するためになるべくこまめに「お水」を飲みましょう。
※急激な脱水状態にある時はスポーツドリンク(500ml程度)の摂取が有効です。 ※心疾患、腎疾患の方は医師の指示によります。

なぜお水がいいの?

現代人は、普段の食事で摂取する塩分や糖分が既に過剰気味だと言われています。そこに、飲料としてさらに塩分と糖分を摂取してしまうと、摂取基準を大幅に超えてしまい、長く続けると肥満や高血圧などにつながる危険性があります。

また、カフェインは利尿作用があるため、せっかく水分を補給しても尿として排泄されてしまい、脱水の予防にはつながりません。

一方で、水は糖分も塩分もカフェインも入っていません。お水が苦手という方は、麦茶やほうじ茶などカフェインが少ない飲み物を飲むのもいいですね。



高齢者は特に意識して水分補給を心がけましょう!

高齢になると、のどの渇きを感じにくくなります。また、トイレに行くのが億劫という理由から水分摂取を控えている方も見受けられます。活動量が減っても身体が必要とする水分量はあまり変わりません。脱水を予防するために、一日に摂取する水分量を決めて、こまめに飲む習慣をつけると良いでしょう。

お水を飲みこむのが辛い場合は、ゼリードリンクを活用しましょう。ゼリードリンクは、商品によってエネルギーや糖分が含まれているものもありますので、エネルギー摂取に制限のある方はお水に片栗粉を入れ、とろみをつけると飲みやすくなります。

空のペットボトルにお水を入れ目につく場所に置き、目についたら飲むようにするとこまめな水分補給が習慣づきますよ。

Interview
栄養部 管理栄養士
中村 健一



三井記念病院の栄養部では、栄養指導・食事相談を受け付けています。ご希望の方は主治医にご相談ください。





かなめとは扇の末端になる骨を留める金具のことを指します。
かなめが無いと扇はバラバラになる事から、
かなめは「物事をまとめる中心」を意味するようになりました。
三井記念病院のかなめ取材していきます。

第6回 地域福祉相談室

患者さんの「生活と医療」を両立させる要

病院に入院すると、いずれは退院する日が来ます。患者さんによっては、「もう退院なの!？」と戸惑ったり、退院後の自宅での療養に不安を覚えることもあるかもしれません。また、医療費の支払いや社会保障制度の手続きの複雑さに頭を悩ましているご家族もいらっしゃるでしょう。そういった不安や疑問を汲み取り、相談に応じ、ともに解決方法を検討してくれるのが「地域福祉相談室」の皆さんです。

地域福祉相談室には、医療ソーシャル

ワーカーと退院調整看護師が所属しており、退院後の生活や医療に関する相談、経済的問題や社会保障制度の相談などに応じています。患者さんやご家族から持ち込まれる相談は複雑だったり、深刻なものも多いのですが、皆さん一様に明るくそして積極的に患者さんの抱える問題に取り組んでおられます。

医療機関には、単に病気を治すだけでなく、く生活と医療をいかに両立させるか、く病気であっても地域で長く

生活できるようにサポートするか、という役割が求められているそうです。「私達はその地域や自宅に『安心して帰る』お手伝いをしています」と語るのは、退院調整看護師の相馬マネージャー。医療ソーシャルワーカーの尾方マネージャーは「地域で暮らしていくためには病院だけではなく、かかりつけ医や介護サービス事業者などと連携し、在宅療養以外の選択肢も含めて幅広く生活を検討できるようにしたいと考えています」と語られました。

患者さんとそのご家族
が安心して医療を受け
られるようともに考え
ながら解決のお手伝い
をしています。

地域福祉相談室でアイデア
を出し合って作成した「退
院支援のご案内」。イラスト
を用いて退院までの手続き
を簡単に解説しています。

地域福祉相談室は外
来棟1Fにあります。
お悩みは抱えこまず
に、どうぞご相談くだ
さい。



三井記念病院の 登録医紹介

15

田中まき整形外科

下町・日本橋で開業して10周年を迎える田中まき整形外科。
院長の田中先生は、スタッフとともに患者さん一人ひとりと
丁寧に向き合い、患者さんのニーズに合わせた
オーダーメイドの治療を提供され続けています。



Interview
田中 真希 医師



●院 長：田中 真希(たなか まき)
●住 所：東京都中央区日本橋久松町10-6
FT久松ビル3F
●T E L：03-5643-1231
●診療科目：整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科
●診療時間：09:30～12:30、14:30～17:30
●休 診 日：木曜・土曜午後・日曜・祝日
●U R L：http://www.mtoc.jp

— 医師を目指されたきっかけは？

医師という職業の多様性、可能性
の高さに魅力を感じ目指しました。
医師になってからもこの職業ができる
仕事の幅の広さを感じています。

— 整形外科医を目指された理由を 教えてください。

外科手術の多くは悪い部分を取り
除く手術ですが、整形外科の手術は、
人工関節を挿入したり、骨折部の接合
や腱の移行などにより具合が悪くなっ
てしまったところを元に近い状態に戻
すことができます。人間の身体が持つ
機能の再建ができることにやりがい
を感じました。

— 医師として印象深い思い出はあ りますか？

今年当院は開院10周年を迎えまし
たが、診察中に患者さんに『先生、今
年開院10周年ですね、おめでとうご
ざいます』と声をかけていただき、とて
もうれしかったです。また、先日患者
さんに旅のお便りをいただきましたが、
診察時以外にも私の事を思い出して

くださったんだな、と非常にうれしく思
いました。

— 地域連携についてどのようにお 考えですか？

整形外科は、治療に選択肢が多い
科です。痛みを緩和する薬や注射によ
る治療、リハビリ、そして手術療法な
どがあります。当院の患者さんで手術
が必要だと判断した場合や、手術を希
望される患者さんには、信頼できる病
院・医師を紹介したいと思っています。
術後は再び当院で経過を見守りたい
ですね。高齢の患者さんや一部のアス
リートでは、手術で改善しても、次は
膝、そして腰…というように徐々に別
の部位に障害が出てきてしまうのが実情
です。それらも含めて治療のベースと
なるような場所でありたいと思います。

— 最近始められた取り組みがありまし たら教えてください。

当院の周辺エリアには、高齢で独
居などの理由で通院が難しい患者
さんも多く、訪問リハビリを開始しま
した。保険制度との兼ね合いもあり、

まだまだ融通が利かない点も多いで
すが、患者さんにとって有益な医療
サービスを提供し続けていきたいと
考えています。

— 患者さんへメッセージをお願いし ます。

整形外科を受診の際にもお薬手帳
は忘れずにお持ちください。何となく
整形外科は、他の内科的な病気と切り
分けて考えがちですが、ご自身の身体
の事であるには違いありませんので、
飲んでいる薬や他の病気の治療も互
いに関係してきます。身体をパーツご
とに捉えるのではなく、心身合わせて
世界で唯一の大事な一個人ととらえ、
毎日が充実することが真の健康管理
だとお伝えしたいです。



スタッフの皆さんと

News

三井記念病院で開催した行事やイベントをご紹介します

2015.
05

- 2015年5月12日(火)
「栄養教室」開催
- 2015年5月13日(水)
第19回公開臨床病理検討会 開催
- 2015年5月16日(土)
アドリメイトさんによるボランティアミニ・コンサート 開催
- 2015年5月16日(土)
社会保険労務士に相談しよう!お仕事に関する個別相談会 開催
- 2015年5月20日(水)
地域連携フォーラム「CTで胸部異状陰影をみつけたら」開催
- 2015年5月23日(土)
さんとも会(前立腺がん患者会)開催

2015.
06

- 2015年6月13日(土)
市民公開セミナー「心臓病の最近の話題あれこれ」開催
- 2015年6月16日(火)
「お口の健康教室」開催
- 2015年6月17日(水)
地域連携フォーラム「片側顔面痙攣、三叉神経痛、舌咽神経痛に対する頭蓋内微小血管減圧術」開催
- 2015年6月29日(月)
「コバケンと仲間たちによる初夏の夕べのコンサート」開催

2015.
07

- 2015年7月1日(水)
第20回公開臨床病理検討会 開催
- 2015年7月4日(土)
市民公開セミナー「腎臓病教室」開催
- 2015年7月11日(土)
「健康まつり～測って動いて健康に!」開催
- 2015年7月14日(火)
「緩和ケアの教室」開催
- 2015年7月15日(水)
地域連携フォーラム「緩和ケアと泌尿器症状」
- 2015年7月18日(土)
東京大学「鉄門ピアノの会」による
ボランティアミニ・コンサート 開催
- 2015年7月18日(土)
社会保険労務士に相談しよう!お仕事に関する個別相談会 開催
- 2015年7月25日(土)
さんとも会(前立腺がん患者会)開催

Pick Up!

2015年6月29日(月)

「コバケンと仲間たちによる
初夏の夕べのコンサート」
開催

今回のコンサートは、世界的にも有名な指揮者「炎のマエストロ」こと小林研一郎さんとその仲間たちによるコンサートを外東棟7Fにて開催しました。フィギュアスケートで浅田真央さんが使用した曲としても知られる「チャルダッシュ」などの名曲を披露し、当日は当初予想していた人数を大幅に上回る270名の方にお越しいただき、会場が一体となって音楽を楽しみました。



2015年4月～6月

皆さまから貴重なご寄付をいただきました

▶個人

神谷 園枝 様
菊池 久美子 様
磯 祐治 様
澤邊 今 様

加藤 芳夫 様
戸邊 昭彦 様
鈴木 久 様
関根 晶子 様

中村 隆 様
浦野 春美 様
笹本 新治 様
前川 俊策 様

横畑 蘭子 様
伊藤 やよい 様

▶法人

鹿内国際財団

▶匿名希望

16名 (順不同)

※当法人への寄付は、社会福祉事業のための寄付金として税制上の優遇措置が適用されます。詳しくは当院経理課までご相談ください。

智
情
意

[chi・jyou・i]

三井記念病院、我が郷愁

三井記念病院は千代田区の北東部、台東区との境に位置する。台東区からの患者さんが最も多いというのが私の印象だ。両区の夜間人口から考えても、おそらくそうであろう。台東区は私の生まれ育った場所だ。

中学生の時、父にせがんで自転車を買ってもらった。「ロードマン」という変速機つきのドロップハンドルのスポーツ自転車だ。得意になって、日々あちこちへ行った。この辺りは平坦な土地がほとんどで、愛車を駆り、心の趣くまま移動できる。上野の山、不忍池、隅田公園など。この秋葉原界限ももちろん自分の庭だ。

高校・大学も家から近く、自転車で通った。研修医として働きはじめた大学病院も自転車通勤だ。ただ、この頃はその高い機動性のためではなく、むしろ終電が無くなっても自分の時間軸で移動できるということを使っていた。そんな研修医時代のある日、大学の研究室の先輩より、三井記念病院で後期研修をしてみないかという話があった。子供の時から知っているまさにこの病院だ。強い縁を感じずにはいられなかった。

自分としての医師像を確立させるための濃厚な時間がはじまった。広く、深く、そして多くを学ぶべく必死で働いた。この病院で過ごす一分一秒が自分の血や肉になっていくのを感じた。ある朝、あまりに張り切りすぎて辛くなったのか、病院に行けなくなった。それでも、娘を背負った妻の自転車伴走で、病院の玄関まで見送ってもらい、何とか

勤務できた。その時の光景が、建て替え前の旧病院の建物とともに、今でも鮮明によみがえる。一方で少しすると、不思議なことが立て続けに起こった。実家の隣人や父の知人が入院してきた。中島さんの息子さんだろ、と温かく声をかけてくれる。お世話になった小学校の担任の先生。立派になったね、と涙ぐんで再会を喜んで下さる。その後も多くの方々と再会することとなる。惜しみなく全身全霊で多くを教えてくれた塾の先生、小学・中学校の同級生とその家族、研修医時代住んでいた賃貸住宅のオーナー夫妻、実家の墓を守る寺の住職、娘が通っていた幼稚園の園長先生とその家族。外来でも病棟でも顔を合わせる。懐かしい人々との邂逅。はじめは大きな驚きだったが、地元で働くということはこういう事なのだろう。母の診察券番号は87ではじまる。1987年、つまり、昭和62年から30年近く当院で世話になっている。私の娘二人もこの病院で生まれた。地域の人々、私の家族を含めて、皆がこの病院を信頼し利用してくれている。

まさしく顔のみえる医療だ。いい加減なことはできない。そのときその時が真剣勝負だ。この病院に私が最初に赴いたのは平成5年で、途中、大学病院の勤務が数年あったが、医師になってからの大半をここで過ごしてきた。幼少期に、この地域に育んでもらい、更に社会人になってからは、医療・医学のほとんどを教えてもらった。言い換えれば、医師としての生命を吹き込んでもらったのだと思う。心から感謝をしたい。ともに生きる、これは当院の標語だ。今後もこの病院に勤務し、地域の皆様と一緒に歩み続け、微力かもしれないが、恩返ししたいと思っている。



臨床検査科 部長

中島 啓喜